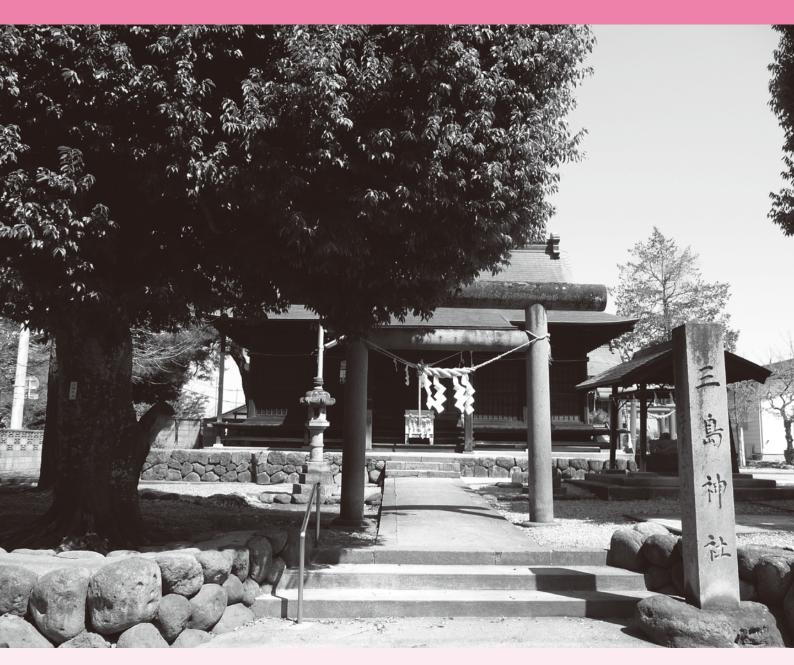
山形県生涯学習センターだより

2016.5 Vol.

# 生涯学習やまがた



### **CONTENTS**

- ② 特集 平成28年度センター事業紹介・施設案内
- ⑤ 生涯学習実践者インタビュー⑤ 最上地域女性応援会議 佐藤亜希子さん
- ⑥ 生涯学習アラカルト「シンポジウム・フォーラム・パネルディスカッションの違い」
- √ 地域の取り組みを紹介します

  村山市・金山町・遊佐町

  ・ おおおります

  ・ おおおります

  ・ おおおります

  ・ おおります

  ・ おおりまます

  ・ おまます

  ・ おおりままます

  ・ おおりまます

  ・ おおりまます

  ・ おまりまます

  ・ おままます

  ・ おままます

  ・ おまままます

  ・
- ⑧ information「山形学」フォーラム 「山形学」講座 遊学館ブックス最新刊発売 生涯学習関係職員研修のご案内

### 三島神社 歴史文化ゾーンを巡る①

専称寺寺領にあった三島稲荷明神が、明治の神仏分離令により三島稲荷神社と改められ、この地に遷座。初代県令三島通庸が遊学館の地に官邸を構えた際、東隣の社が自分と同姓であったことに感激し、静岡の三島大社から分霊を勧請して新築したのが三島神社。以来、三島稲荷神社はその境内社として祀られています。

※ "歴史文化ゾーン"は山形市内の4つの文化施設(文 翔館・遊学館・教育資料館・洗心庵)が集まるエリアです。県の「おもてなし山形県観光計画」(平成27年3 月発行)でも取り上げられています。このエリアの学びの魅力を掘り起こすため、昨年度より4施設が連携して事業等に取り組んでいます。このエリアの見所をシリーズでご紹介します。

# 平成28年度 山形県生涯学習センター 事業 紹介

市町村等の生涯学習関連施設と連携を図り、総合的な学習情報の提供や 生涯学習団体の主体的な学習活動への支援を行っています。

### 「山形学」推進事業

# 山形学フォーラム・山形学講座

全国の地域学の先駆け であり県内においても先導 的な「山形学」。これまで四 半世紀にわたり、年度ごと に「最上川」や「農」「祭り」 「祈り」「食」「音」 などさま ざまな切り口で、山形の資 源を掘り起こし、その魅力を 探ってきました。入門編とし て6月に開催されるフォーラ ム、それに続く7月から10月 までの連続講座では、20代 ~80代まで県内各地のさ まざまな立場の参加者が集





い、講義や意見交換、現地学習などをとおして学び合っています。ま た、その成果は遊学館ブックスとして毎年発刊しております。 今年度詳細は TCHECK!P8

# 山形学

●「山形学」推進事業 PICK UP! ①

● 「山形学」地域連携講座

支援事業 PICK UP! 2

●生涯学習活動支援事業 (PICK UP! 3)

●シニア地域実践活動支援事業

○日州第三人 山州市三里7里入土村田 山形県生涯学習センター

O BUNT

最早銀ブック: 銀餅刊 NEW

.....

SATERED O

**発力を放する内閣** 関学会の工程内

◆牛涯学習活動実践団体との連携事業

# 人材

- ●生涯学習関係職員研修事業 PICK UP! 4

- ●学習情報収集提供事業 PICK UP! 6
- ●長寿社会情報ネットワーク推進事業
- ●「ふるさと塾」推進事業
- ●生涯学習活動普及促進事業 PICK UP! 7

- ●高齢者生きがいづくり・

生活支援活動人材育成等事業 PICK UP! 5

# (6) 高齢者生きがいづくり・ 生活支援活動人材育成等事業 生活支援活動の必要性などについて学

ぶ入門講座の他、実際に活動するため の運営能力や企画立案能力を磨くため

今年度詳細はWICHECK!P8

生涯学習関係職員研修事業

市町村の社会教育、生

涯学習関係職員の資質向

上を目指し、新任者を対 象としたパワーアップセミ ナーと、テーマ別研修とし

てのスキルアップセミナー

を、県教育委員会と連携し て開催します。パワーアッ

(4) パワーアップセミナー・スキルアップセミナー

プセミナーでは、「社会教館を考えるワークショップを行いました。

す。また、参加しやすいよう県内4地区で開催します。

育」「生涯学習」って何だろう?という基礎的なことから、豊かな学

びの場をつくり、地域づくりを支えるための職員の役割や必要な力

量などを学びます。スキルアップセミナーでは、職員として必要な

知識や技術を着実に磨いてもらうために、テーマを絞って学びま

の実践講座、フォローアップ研修を行い ます。また、市町村に配置される生活 支援コーディネーター等の資質向上を 日指した研修を行います。

高齢社会の現状や、生きがいづくり



# (2) [山形学] 地域連携講座支援事業

[山形学] のような地域に関 する学習活動は、歴史学習、文 化体験、まち歩きなど多様な形 やテーマで、県内の各種団体に よって展開されています。そんな 活動がより活発になるよう、「山 形学| 地域連携講座として支援 しています。



# 平成27年度「山形学」地域連携講座「教養としての徳

まな学習活動が行われています。そんな活動がますます充実するよう 支援しています。

その他、各種連携や支援を通して、県民の皆さんの生涯学習活動を 応援しています!詳細は財団ホームページをご覧ください!

## 山形県生涯学習情報提供システム

# (で)「やまがたマナビィnet」

山形県生涯学習文化財団ホームページ上の 生涯学習データベース「やまがたマナビィnet」 では、山形県内の生涯学習に関連するさまざ まな情報提供を行っています。県内各地で開催 される講座・イベント情報、講師の専門分野や 活動を紹介する講師・指導者情報、生涯学習 やボランティア団体の活動を紹介する団体・グ ループ情報、文化施設や公民館等の施設情報 などの検索が可能。また、県内の伝承活動に関 する映像記録や資料を収集した地域文化デー タベース 「ふるさと塾アーカイブス | サイトもあ ります。ぜひお役立てください。

### 牛涯学習活動普及促進事業

# (で) 広報紙 『生涯学習やまがた』

県民の皆さまに生涯学習をもっと身近に感じていただきた い、生涯学習・社会教育で頑張る方々の活動を応援したい、そん な思いを込めて、年3回発行し、県内の生涯学習関連施設等で配 布しています。山形県生涯学習センターの事業紹介や成果報告 のほか、生涯学習の視点から地域の様々な課題や動向を考える 特集、市町村の取組みや生涯学習実践者の紹介、生涯学習の疑

問や有益な情報などを掲載して います。バックナンバー (vol.1~ vol.6) も財団ホームページからご 覧いただけます。より良い紙面と なるようぜひお声をお寄せくださ い!



# (3) 地域生涯学習活性化支援事業

地域の課題解決や活性化に向けて、市町村や関係施設ではさまざ

# 山形県生涯学習センター施設案内

山形県生涯学習センターは、山形県立図書館と男女共同参画センターチェリアを含む複合施設「遊学館」の中にあります。各種学習活動の場所の提供なども行い、県民の皆さんの生涯学習活動を応援している施設です。今回は、生涯学習センターの研修室や設備などをご紹介します!

### **①**総合受付

館内のご案内の他、駐車券の割引手続きや車い す・ベビーカーの貸し出し等も行っています。

※駐車場について、隣接する駐車場がありませんので、文翔館 東側の県営駐車場をご利用ください。入館時と退館時に駐車券 を総合受付にご提示ください。利用時間に応じて割引が受けら れます。

### ②催事情報提供コーナー 市町村等広報紙コーナー

受付付近には県内市町村や文化施設などの催事チラシやポスターが設置されています。「知りたい」「学びたい」に応える情報が見つけられるかも!?また販売中の遊学館ブックスの見本をお手に取ってご覧いただけます。図書館への入口付近には、県内市町村の広報紙、県外の生涯学習施設の情報誌を取り揃えておりますのでご活用ください。

### **3**ギャラリー

1階と2階にあるギャラリーは使用料無料。写真や 絵画など日頃の創作活動の作品展示の場としてご 利用いただけます。

### 4喫茶コーナー「遊とぴあ」

庭園を眺めながらランチやカフェがお楽しみいただけるほか、ケータリングやテイクアウトも可能。お散歩や学習の合間にくつろぎのひとときをどうぞ。

### **ロ**ホール

324席あり、全国規模の講演会や学会を行ったり、演劇やピアノの発表会など学生や地域の皆さんが日頃の成果を発表する場としてご利用いただけます。

### 6飲食スペース

ロビー、ホールは飲食禁止ですが、2階の飲食スペースでは飲食ができます。

### 7研修室

和室・大小研修室を合わせ7室あります。会議や研修、講演会など人数や使用目的に合わせたご案内ができますのでお問い合わせください。

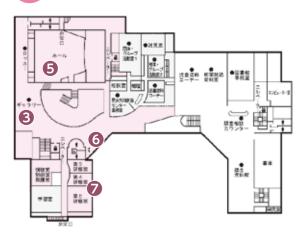
### ❸生涯学習センター事務室

生涯学習関連の情報提供や学習相談、貸館手続き 等を行っています。センターに関してお気づきの点が あれば、お気軽にお知らせください。また、遊学館 ブックス等の書籍購入もこちらでどうぞ! ※学習センターエリアには色をつけてあります。











最上地域女性応援会議(通称モガジョ) 佐藤亜希子 氏

地域 話を伺います。 応援会議」(通称モガジョ) について代表の佐藤亜希子さんにお 女性のための様々な学びの機会を提供している「最上地域女性 学び の様々な分野で活躍する方に光をあて、その活躍を支える のあり方を探ります。今回は、 日々研鑽を積みながら

# 「最上地域女性応援会議 称モガジョ)とは?

きっかけで知り合いました。 催の「活き活きモガジョ養成講座」 バーは、30代が中心で、最上総合支庁主 進めるための活動をしています。メン す。女性の活躍の場と学びの場をつく な思いがひとつになり誕生した団体で いて暮らせる社会を実現したい-そん 地域のすべての女性が活き活きと輝 地域の活性化や女性の社会参画を が

0 ジョ× 美酒 モガジョナイト」などの ジョ×和 くり&スマートな名刺交換」や「モガ ら、「ワードを使ったオリジナル名刺づ するデキルオンナ像を思い描きなが ため 主企画講座や、最上地域に住む女性 設立して1年、活動の最大のテーマ 「デキルオンナ」。それぞれが理想と の祭典 「Mogami Women's 浴衣美人で街歩き」、「モガ 1

識をもつ女性が最上地域に数多くいる Festival」を開催。こうした活動を通 ことを実感しています。 たい、何か活動をしてみたい」という意 じ、多くの女性に参加いただき、「学び



[Mogami Women's Festival][ 前列右から3番目が佐藤さん

人を集められるかどうかより「自分 若い女性対象の のコツは? 事

たちがやってみたいことを形にする\_

出し合っています。女性に参加を呼び かもしれません。 かける際には、「学び+α」が大事なの しいことをみんなでアイディアとして ができたりします。自分がされたら嬉 レゼントがあれば、帰宅後も家族に話 帰りたくなるようなキレイな資料やプ 気が引ける女性も多いんですが、持ち みの日に自分だけ外出するとなると、 女性はお得感に弱い(笑)。しかもお休 り工夫しています。自分もそうですが、 催したり、プチプレゼントを用意した クに折らずに入るA5サイズにした 資料も通常のA4サイズではなくバッ ることが一番!それから託児は必須 こと。発信側の私たちが楽しいと思え ちょっとしたワークショップを開 11

# **| 仕事との両立はどうしている?** 活動で大切にしていることは?

ることで、自分自身と向き合う時間が を大切にしていますが、 家庭や仕事優先で無理をしないこと 活動に参加す



「モガジョ × 和」 活動風景 着付け+まち歩き+写真撮影

平成 28 年度は、新庄最上地 域で輝く女性の情報発信事業に 取り組みます。今年も最上地域 いモガジョの風を吹かせ ていきます。新会員・協賛会員 も募集中。

ご興味のある方は、是非メ-ルでご連絡ください。

mogajo2015@gmail.com

感謝しています。 こともありますし、その逆もあります。 の切り替えがはっきりできて、充実し 忙しいことも多いですが、オン・オフ 増え、今は楽しく両立できています。モ して、協力してくれる家族にはとても た毎日です。なにより活動に理解を示 ガジョでの交流が仕事にプラスになる

# 教えてください。 これからの目標

す。 じて応援していきたいと思っていま しく輝き続けていけるよう、 がたくさんいます。いつまでも自分ら す。最上地域には、本当にステキな女性 を継続することが私の大きな目標で を実現できる場であるモガジョの活動 に、自分の思いを言える、やりたいこと る社会を実現することです。そのため 地域のすべての女性が輝いて暮らせ 活動を通

=0 =0 =0

# 生涯学習



生涯学習に関する用語のちょっとした疑問にお答えします。今回は違いのわかりにくい「フォーラム」「シンポジウム」「パネルディスカッション」を取り上げてみました。

# ·····生涯学習Q&A\*·············

# 「フォーラム」「シンポジウム」「パネルディスカッション」ってどう違うの?

3者とも大集団で行う集会や討論会というイメージは浮かぶものの、違いがよくわからない言葉ではないでしょうか?実際、百科事典でも「類似の集団討議法との関係は必ずしも明確ではない」などと書かれているほど。厳密な定義がないこともあり、曖昧なまま使われていることも多いようです。

「フォーラム」をあえて日本語にするなら参加者討議法。もともと"フォーラム"は聴衆参加を意味する言葉で、話し合いを重視した技法です。方法としては、最初にテーマに関する情報をなんらかの形で参加者に提供し、それをふまえて参加者を含む全体で討議を行うもの。そういった集会のようなものを一般的に総称する言葉として用いられることもあります。「シンポジウム」は講演式討議法。聞くことを重視した技法で、テーマについて専門的知識や代表的な見解を持つ登壇者が、順次、意見発表(講演)を行うもの。「パネルディスカッション」は代表討議法。同じく聴くことを重視した技法で、テーマについて専門的知識や代表的な見解を持つ登壇者が司会のもとで意見発表や討議を行うもの。「シンポジウム」と

「パネルディスカッション」の大きな違いは登壇者が 討議するかどうか。「シンポジウム」では討議がない かわりに複数の登壇者による多角的な意見を聞くこ とができます。「パネルディスカッション」では討議が 充実し円滑に進むようにコーディネーターの役割が 重要になります。

3者の用語の違いは以上ですが、実際には、「フォーラム」や「シンポジウム」を広義なニュアンスに用いて、「パネルディスカッション」をそれらのプログラムに組み込む例などもよく見られます。また、3者それぞれで、主催者の思惑どおりに進まなかったり、参加者の皆さんが何となく物足りない感じで終わってしまったりということもあるのではないでしょうか。

主催者の皆さんは、イベントを企画する際に3者の特色を考慮し、何を重視しどのように進行したらよいか改めて考えてみてはいかがでしょうか?一方で、参加する皆さんも、主催者が何を伝えたいのか、なぜその方法にしたのかを考えてみてください。きっと主催者が込めた思いが見えてくると思います。3者の特色を理解し、効果的なイベント開催にしたいものです。

用	語	フォーラム	シンポジウム	パネルディスカッション
<b>□ □ 4</b>	語	参加者討議法	講演式討議法	代表討議法
語源・	由来	古代ローマの「公共広場」から転じて 聴衆参加を意味する言葉	ギリシャ語の「饗宴」から転じて親しい 雰囲気の議論を意味する言葉	パネル=陪審員、陪審制度をヒントに 考え出された言葉
視	点	話すことを重視	聴くことを重視	
討	議	参加者も含む	登壇者同士の討議なし	登壇者同士の討議あり
方	法	最初にテーマに関する情報をなんらか の形で参加者に提供し、それをふまえ て参加者を含む全体で討議を行う。	テーマについて専門的知識や代表的な見解を持つ登壇者が、順次、意見発表(講演)を行う。その後、参加者を含む全体で討議(意見交換、質疑応答含む)を行うのが一般的。	テーマについて専門的知識や代表的 な見解を持つ登壇者が司会のもとで 意見発表や討議を行う。その後、参加 者を含む全体で討議(意見交換、質疑 応答含む)を行うのが一般的。
備	考	右欄のように他の技法と結びついて用 いられる性質がある。	登壇者による発表(講演)をシンポジウム、参加者を含む討議をシンポジウムフォーラムという場合がある。	登壇者による討議のみをパネルディス カッション、参加者を含む討議をパネ ルフォーラムという場合がある。

一主な参考文献 『実践研修技法ハンドブック』鈴木伸一監修,株式会社実務教育出版,1995.2『学習プログラム立案の技術』国立教育政策研究所社会教育実践研究センター,2004.3

# 注目

# 쥂 影

# 村山市 戸沢地域市民センター地域計画つくり

# 平成27年度優良公民館表彰で「優秀館」(全国で5館)を受賞-地域計画策定にもとづく地域づくりの実践について

みな豊か~五地区豊穣~」が計画の合言葉です。 の地域計画を策定、これに基づき数々の地域づくりを どが盛んでした。平成12年に地域単位としては珍しい 実践。地域内の5つの地区では「戸沢はね、自然も心も 置することから戸沢と呼ばれ、以前より郷土史研究な 生涯学習地域宣言」を行いました。平成21年地域初 世帯数約900、人口3200人。戸澤藩の南端に位

ことで、いわば手探りの中で策定が進められました。 なっていますが、地域単位の計画を持つことは初めての 市町村単位で「総合計画」を持つことは当たり前に

地域づくりは、地域を特徴づけ、代表する活動となり る「ひっぱりうどん」、土地言葉の「方言」を活用した 話を進め策定に至りました。特に、地域の食文化であ の事業」について、ワークショップ形式で和気あいあいと ·現状と課題」・「将来像」・「将来像を達成するため

を"Go to the Wa" とし、「5つのわ(和、 輪、環、話、ワ)の地域 に向かって」と着想で きたことが、戸沢の活 発な地域づくりにつな がっています。

「5つの地区のとざわ」



# 金山町 大学環ネットかねやまフォーラム

# 地域づくりのために』町と大学とが一体となった

ど、様々な分野からの視点は大変興味深いものがあり 加者は100名を超えました。建築・景観・社会教育な 活動発表としてフォーラムを開催し、町内外からの参 的に「大学環ネットかねやま」を立ち上げました。その 交換と交流をしながら、より一体的な地域づくりを目 されたことをきっかけに、町と大学が連携した地域づ くりを行っています。これらの連携大学と町とが情報 平成25年度総務省域学連携実証事業に当町が採択

ルドワークも実施しているので、地域との調整も大変で 整が難しかった。同時に年間をとおして各大学のフィー 首都圏を中心に、7大学と提携しているので日程調

# 関係大学が一堂に集まっての活動発表は過去にあま

りないこともあり、予想を超える町民の皆さんに参加

いただけました。 「町景観の切れ目の ない美しさ」や「子ども達は夢中になって 町のことを学ぼうとし ている」ことなど、外

からの視点は大変勉 強になりました



# 遊佐町『少年町長・少年議員公選

事

遊佐町少年議会

期的な計画が必要なものは、町に政策提言(要望書の

かで、予算的に行うのが難しいものや実現までに中・長 分たちの力で実現させていきます。立案した政策のな もち、その予算で少年議員が行いたい政策を、一から自 台は選挙で決定します。自らの独自予算(45万円)を す。少年町長1名少年議員12名を定員とし、こえた場

遊佐町に在住・在学する中高生を対象とした事業で

提出等)を行い、所管課で予算化します。

意見の押し付けにならないこと、意見を出しやすくか っ効率よく、忙しい中高生の負担にならないように気 自分たちで考え、自分たちで決めることが大前提

# ここがうまくいった ■

味を持っていただけました た少年議会のメンバーには活動当初よりも遊佐町に興 少年議会で掲げた2つの政策を実現できたこと。ま

準備したものが形になっ た時は嬉しかった。仲間 と協力して何かを成し遂 げる達成感も味わえ、少 年議員に立候補してよ かったです。

自分たちで一から企画、





# **Information Space**

## 「山形学」フォーラム 文学にみる山形

一般向に

7月からの「山形学」講座にさきがけ基調講演としてフォーラムを開催。豪華な3者の鼎談で、山形の文学風土を明らかにし、山形の新たな魅力を探っていきます。

鼎談者 佐伯一麦氏(小説家) 小池昌代氏(詩人·小説家) 池上冬樹氏(文芸評論家)

日 時 平成28年6月11日(土)午後1時半~4時

場 所 遊学館2Fホール(山形市緑町1-2-36)

料 金 無料(要事前申込)

定員 300名(先着順)託児あり(要事前申込)

申 込 平成28年6月4日(土)締切 氏名・郵便番号・住所・電話番号・申込人数・ 託児の有無を明記の上、山形県生涯学習センター (下記)「山形学」担当宛に、郵便はがき・FAX・メ ールにて。後日、入場整理券を送ります。

## 「山形学」講座(全5回) 小説にみる山形

一般向に

小説に描かれた山形、物語に表出する山形の心奥、山形に生きた作家たちの姿などから山形の豊かな文学風土を明らかにし、山形の新たな魅力を掘り起こします。

日 程 全5回講座(座学3回·現地学習2回) 平成28年7月30日·8月27日·9月17日 9月24日·10月8日(毎回土曜)

場 所 座 学/遊学館(山形市緑町1-2-36) 現地学習/鶴岡地区・置賜地区

料 金 5回 3,500円(学生1,500円) 現地学習は昼食代他一部自己負担あり

定 員 80名(先着順)託児あり(要事前申込)

申 込 平成28年6月11日(土)〜受付開始 氏名・郵便番号・住所・電話番号・託児の有無 を明記の上、山形県生涯学習センター(下記)「山 形学」担当宛に、郵便はがき・FAX・メールにて。

### 遊学館ブックス

### 生きる道しるべ ~老いと死と牛~

### 26年度「山形学」講座の講座録"遊学館ブックス"の最新刊!

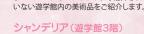
超高齢社会に生きる私たちが豊かに老いるため、山 形に残る文化や歴史から死や生のとらえ方を整理し、 人生の晩年の暮らしを幸せにするポイントを探りました。 B6版 374頁 価格 本体1,000円+税▶



山形県生涯学習センター(遊学館3階)、文翔館、洗心庵

山形県内の八文字屋、戸田書店(山形店・三川店)、宮脇書店(天童店・清水屋店)、山形大学生協、アマゾンで販売中。

### 美術工芸品紹介①





南陽市のぶどう畑をイメージして作られており、ぶどうがいっぱいなっている様子です。ぶどうはクリス 女は動物で表現されています。

ホームページやパンフレットで紹介されて



今回の実践者インタビューはいかがでしたか。 事業とはいえ自分たちが楽しむことが大事、ということを改めて感じることができました。新 年度になり、まだ落ち着かなかったり、不安 だったりするところもありますが、何事にも自 分も楽しむことを忘れない余裕を持ったジョシ になりたいものです。 (Y)

### 次回発行は9月の予定です。

# 生涯学習関係職員研修のご案内

### パワーアップセミナー

関係者向に

市町村社会教育・生涯学習関係職員(公民館職員・コミュニティセンター職員含む)のうち、経験年数が2年未満の初任者を対象に、社会教育・生涯学習を推進するために必要な基礎的知識や技能についての研修です。

(第1回)6月9日(木)10時~16時 遊学館

社会教育·生涯学習基礎講座 ~概論編~

講師:安藤耕己氏(山形大学地域教育文化学部准教授) 金澤和子氏(山形県社会教育委員)

山形県教育庁文化財·生涯学習課 生涯学習振興室 【第2回】11月8日(火)10時~16時30分(予定) 遊学館

社会教育·生涯学習基礎講座 ~実践編~

講師:丸山傑氏(東北芸術工科大学コミュニティデザイン学科講師)

### スキルアップセミナー

主として生涯学習・社会教育関係職員の経験者を対象に、職務を遂行していく上で必要な具体的かつ専門的な能力・技術の向上を目指すことを目的に、今年度は「講座・イベントの企画力をUPする手法を学ぶ」研修を県内4地区で行う予定です。

【庄内地区】11月16日(水)庄内町余目第2公民館

【最上地区】11月17日(木)最上総合支庁講堂

【村山地区】11月30日(水)遊学館

【置賜地区】12月 1日(木)置賜総合支庁西庁舎講堂

講師:松田道雄氏(だがしや楽校発案者)

### 編集発行 (公財)山形県生涯学習文化財団 平成28年5月発行

山形県生涯学習センター 〒990-0041 山形市緑町1-2-36 [遊学館]

TEL 023-625-6411 FAX 023-625-6415 E-mail yama@gakushubunka.jp URL http://www.gakushubunka.jp/yugakukan/

■開館時間 9:00~21:00[夜間利用が無い場合は19:00まで]

■休館日 毎週月曜日、毎月第3日曜日、年末年始

洗心庵 [山形県生涯学習センター分館] 〒990-0041 山形市緑町1-4-28 TEL 023-664-2800 FAX 023-664-2816

【開館時間 9:00~21:00[夜間利用が無い場合は19:00まで]

休館日 毎週月曜日、毎月第3日曜日、年末年始